

平成21年度

教育委員会事務の管理及び
執行の状況の点検及び評価

平成21年8月
鎌倉市教育委員会

I はじめに

平成 19 年 6 月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正（平成 20 年 4 月 1 日施行）され、「教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表しなければならない。」とされました。

鎌倉市教育委員会は、法改正の趣旨に則り、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たしていくために、教育委員会事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を実施し、平成 20 年度に引き続き、その結果を報告書としてまとめました。

点検・評価の実施方法としては、前年度と同様に、事務事業評価シートを活用し、教育総務部 30 事業、生涯学習部 21 事業のうち、平成 20 年度に鎌倉市教育委員会が主に取り組んだ事業、重点的に取り組んだ事業として 15 事業、16 項目を抽出し、教育的視点を取り入れた点検及び評価としました。

教育委員会事務の管理及び執行の状況の点検及び評価については、既述のとおり、平成 19 年 6 月の法改正により、平成 20 年 4 月 1 日から施行された制度であります。鎌倉市教育委員会においても、昨年にも引き続き 2 回目の取り組みですが、国から示された指針においては、「点検・評価の内容等については、報告を受ける議会や地域住民の意見を踏まえて、随時、改善していくことが期待される。」としています。

この報告書をお読みいただき、各方面の皆さまからご意見をいただくことで、次年度以降、さらに教育委員会の取組がわかりやすい報告書となるよう改善していくとともに、よりよい教育が実現していくよう取り組んでまいりたいと考えています。

II 実施方針

教育委員会の事務の管理・執行の状況の点検及び評価を実施するに当たり、次のとおり実施方針を定めます。

1 趣 旨

鎌倉市教育委員会は、毎年、教育委員会の事務の管理・執行の状況（教育長及び事務局の事務執行を含む。）について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出し、公表することにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たしていきます。

2 実施方法

ア 点検及び評価は、鎌倉市において毎年度実施している「事務・事業評価」の中から、各課において重要であると位置づけている事業を対象とします。

イ 点検及び評価は、毎年度1回実施するものとし、前年度の事務・事業の進捗状況をチェックするとともに、それぞれの課題や今後の取組の方向性を示すものとしします。

ウ 教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、「外部委員」を置き、その意見を聴取します（3名程度）。外部委員は、教育に関し学識経験を有する方など外部の方々の中から、教育委員会が委嘱し、任期は1年とします。また、再任は妨げないものとしします。

エ 教育委員会は、事務・事業の進捗状況等を取りまとめ、外部委員の意見を聴取した後、点検及び評価を行います。

オ 教育委員会において点検及び評価を行った後、その結果をとりまとめた報告書を市議会へ提出するとともに、文教常任委員会において報告します。また報告書は市民に公表するものとしします。

カ 教育委員会は、点検及び評価の結果を踏まえて、次年度の予算を策定するものとしします。

3 実施時期

前年度分の事務・事業を取りまとめた点検・評価シートをもとに当該年度に実施します。

平成21年6月1日
鎌倉市教育委員会

《参 考》

1 根拠法令

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（平成 20 年 4 月 1 日施行）

第 27 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

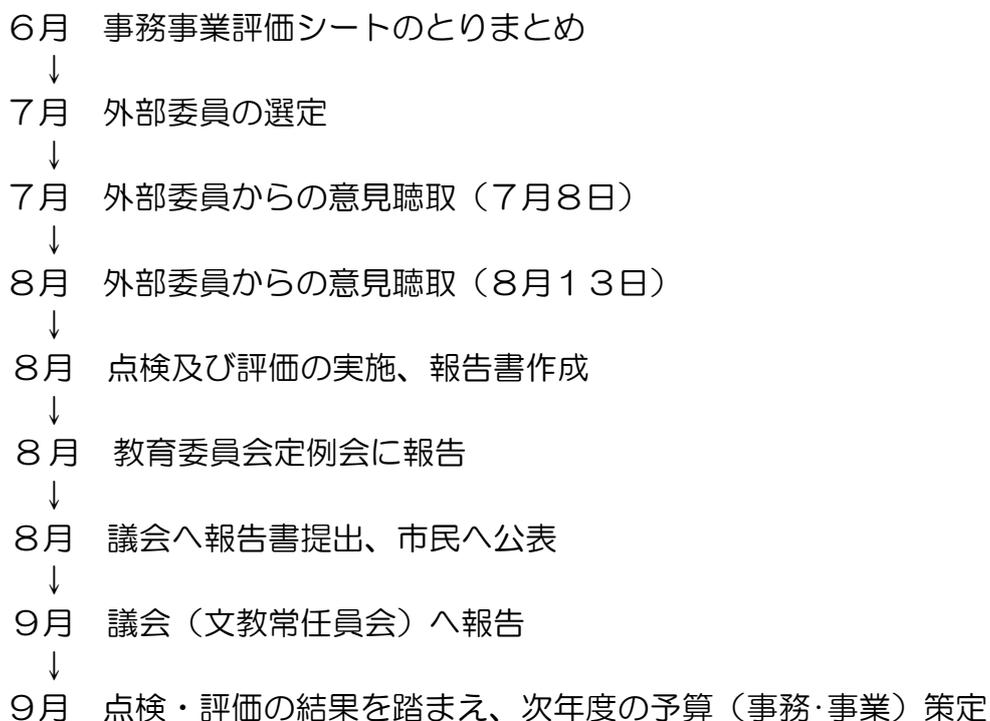
2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 外部委員

50 音順 敬称略

外部委員名	所 属 等
石川 幸孝	鎌倉市 P T A 連絡協議会会長
高木 展郎	横浜国立大学教授
並木 博	鎌倉市情報公開・個人情報保護審査会委員 鎌倉市公園協会理事長、元教育委員

Ⅲ 平成 21 年度点検・評価事務の流れ



IV 平成20年度実施事務事業体系表(平成21年度事務事業評価用)

部課名	総合計画上の位置づけ	整理番号	中事業	決算値	総事業費	20年度職員数	一次評価	改善の必要性	二次評価	改善の必要性	
教育総務部											
教育総務課 9	健やかで心豊かに暮らせるまち	学校教育 生涯教育 青少年 スポーツ・レ クリエーション	教総-01	教育委員会運営事業	6,129千円	20,185千円	1.5人	B	無	B	無
		学校教育	教総-02	事務局運営事業	91,301千円	124,098千円	3.5人	B	無	B	無
		学校教育	教総-03	小学校運営事業	92,454千円	106,510千円	1.5人	B	無	B	無
		学校教育	教総-04	小学校施設管理運営事業	134,067千円	137,091千円	0.3人	B	無	B	無
		学校教育	教総-05	特別支援教育事業(小学校)	2,863千円	4,737千円	0.2人	B	無	B	無
教育総務課	健やかで心豊かに暮らせるまち	学校教育	教総-06	中学校運営事業	60,071千円	74,127千円	1.5人	B	無	B	無
		学校教育	教総-07	中学校施設管理運営事業	40,234千円	43,045千円	0.3人	B	無	B	無
		学校教育	教総-08	特別支援教育事業(中学校)	1,474千円	3,348千円	0.2人	B	無	B	無
学校施設課 6	健やかで心豊かに暮らせるまち	学校教育	教総-09	学校施設管理事業	142,256千円	148,429千円	0.7人	A	無	A	無
		学校教育	教総-10	小学校施設管理運営事業	174,045千円	202,267千円	3.2人	A	無	A	無
		学校教育	教総-11	小学校施設整備事業	193,928千円	195,692千円	0.2人	A	無	A	無
		学校教育	教総-12	防災対策事業(小学校)	93,716千円	95,480千円	0.2人	A	無	A	無
		学校教育	教総-13	中学校施設管理運営事業	58,162千円	70,509千円	1.4人	A	無	A	無
		学校教育	教総-14	中学校施設整備事業	488,681千円	490,445千円	0.2人	A	無	A	無
		学校教育	教総-15	防災対策事業(中学校)	125,381千円	126,263千円	0.1人	A	無	A	無
学務課 10	健やかで心豊かに暮らせるまち	学校教育	教総-16	教職員運営事業	12,127千円	30,933千円	2.0人	A	有	A	有
		学校教育	教総-17	保健事務	58,027千円	67,430千円	1.0人	B	無	B	無
		学校教育	教総-18	就学事務	18,357千円	27,760千円	1.0人	A	有	A	有
		学校教育	教総-19	保険事務	11,074千円	14,835千円	0.4人	A	有	A	有
		学校教育	教総-20	給食事務	154,099千円	194,532千円	4.3人	A	有	A	有
		学校教育	教総-21	教育振興助成事業(小学校)	46,566千円	55,029千円	0.9人	B	無	B	無
		学校教育	教総-22	教育振興助成事業(中学校)	19,528千円	23,289千円	0.4人	B	無	B	無
教育指導課 8	健やかで心豊かに暮らせるまち	学校教育	教総-23	教育指導事業	8,808千円	26,469千円	1.8人	A	有	A	有
		学校教育	教総-24	情報教育事業	60,717千円	77,396千円	1.7人	A	有	A	有
		学校教育	教総-25	教育支援事業	125,310千円	159,650千円	3.5人	A	有	A	有
		学校教育	教総-26	教育課題対応事業(小学校)	4,215千円	10,102千円	0.6人	A	有	A	有
		学校教育	教総-27	教育課題対応事業(中学校)	1,603千円	5,528千円	0.4人	A	有	A	有
教育センター 7	健やかで心豊かに暮らせるまち	学校教育	教総-28	相談室事業	17,888千円	47,755千円	3.0人	A	有	A	有
		学校教育	教総-29	調査研究研修事業	1,964千円	31,831千円	3.0人	A	有	A	有
		学校教育	教総-30	教育情報事業	10,809千円	22,765千円	1.0人	A	有	A	有

部課名	総合計画上の位置づけ	整理番号	中事業	決算値	総事業費	20年度職員数	一次評価	改善の必要性	二次評価	改善の必要性	
生涯学習部											
生涯学習課 12	健やかで心豊かに暮らせるまち	生涯学習	生涯-01	社会教育運営事業	18,960千円	63,859千円	5.0	B	有	B	有
		生涯学習	生涯-02	吉屋信子記念館管理運営事業	3,737千円	7,329千円	0.4	B	有	B	有
		生涯学習	生涯-03	明月荘管理運営事業	2,853千円	4,649千円	0.2	B	有	B	有
	歴史を継承し、文化を創造するまち	文化	生涯-04	楠木清方記念美術館管理運営事業	48,443千円	50,239千円	0.2	B	有	B	有
生涯学習課	健やかで心豊かに暮らせるまち	生涯学習	生涯-05	生涯学習センター管理運営事業	206,431千円	260,310千円	6.0	B	有	B	有
		文化	生涯-06	文学館管理運営事業	75,830千円	77,626千円	0.2	B	有	B	有
スポーツ課 9	健やかで心豊かに暮らせるまち	スポーツ・レクリエーション	生涯-09	保健体育運営事業	7,959千円	26,264千円	2.1	A	有	A	有
		スポーツ・レクリエーション	生涯-10	各種スポーツ行事事業	10,972千円	23,175千円	1.4	A	有	A	有
		スポーツ・レクリエーション	生涯-11	学校体育施設開放事業	19,221千円	27,938千円	1.0	A	有	A	有
		スポーツ・レクリエーション	生涯-12	体育施設管理運営事業	150,998千円	189,351千円	4.4	A	有	A	有
		スポーツ・レクリエーション	生涯-13	体育施設整備事業	185,230千円	186,102千円	0.1	A	無	A	無
中央図書館 23	健やかで心豊かに暮らせるまち	生涯学習	生涯-14	図書館管理運営事業	152,018千円	359,778千円	23.0	A	有	A	有
文化財課 9	歴史を継承し、文化を創造するまち	歴史環境	生涯-15	調査・整備事業	103,556千円	132,048千円	3.0	A	有	A	有
		歴史環境	生涯-16	史跡買収事業	194,923千円	199,672千円	0.5	B	有	B	有
		歴史環境	生涯-17	文化財保存・修理助成事業	47,921千円	57,418千円	1.0	B	有	B	有
		歴史環境	生涯-18	公開宣伝事業	725千円	5,474千円	0.5	A	有	A	有
		歴史環境	生涯-19	永福寺跡環境整備事業	123,247千円	137,493千円	1.5	A	有	A	有
		歴史環境	生涯-20	中世歴史調査研究室管理運営事業	1,384千円	6,133千円	0.5	A	有	A	有
		歴史環境	生涯-21	国指定史跡環境整備事業	52,540千円	57,289千円	0.5	B	有	B	有
		歴史環境	生涯-22	博物館整備事業	656千円	5,405千円	0.5	A	有	A	有
鎌倉国宝館 4	歴史を継承し、文化を創造するまち 健やかで心豊かに暮らせるまち	歴史環境 生涯学習	生涯-23	国宝館管理運営事業	88,285千円	124,132千円	4.0	B	有	B	有

V 教育委員会重点事業

1 教育総務部関連

No.	事業番号	事業名	項目名	頁
1	教総－01	教育委員会運営事業	教育委員会の運営	8～11
2	教総－12 教総－15	防災対策事業 防災対策事業	学校施設の耐震補強事業	12～13
3	教総－14	中学校施設整備事業	中学校改築事業	14
4	教総－20	給食事務	食育の充実と調理業務の委託化	15～17
5	教総－25	教育支援事業	特別支援教育の推進	18～19
6	教総－25	教育支援事業	少人数教育の充実	20～21
7	教総－28	相談室事業	小学校における 「心のふれあい相談員」の配置	22～24
8	教総－29	調査研究研修事業	学校課題解決研修会	25～30

*No. 3 の中学校施設整備事業の中学校改築事業とNo. 8 の調査研究研修事業の学校課題解決研修会については、今回、新規に掲載したものです。

2 生涯学習部関連

9	生涯－01	社会教育運営事業	美術館建設準備事業	31～33
10	生涯－01	社会教育運営事業	社会教育委員会議等	34～36
11	生涯－05	生涯学習センター 管理運営事業	生涯学習推進事業	37～39
12	生涯－12	体育施設管理運営事業	体育施設管理運営事業	40～41
13	生涯－14	図書館管理運営事業	図書館管理運営事業	42～43
14	生涯－19	永福寺跡環境整備事業	永福寺跡環境整備事業	44～45
15	生涯－22	博物館整備事業	博物館整備事業	46
16	生涯－23	国宝館管理運営事業	国宝館管理運営事業等	47

*No.15 の博物館整備事業とNo.16 の国宝館管理運営事業等については、今回、新規に掲載したものです。

*各シートのナンバーの枝番2には、前年度の内部評価、外部評価が、平成20年度事業へどのように反映したかを記載しています。